

あ 翔

あめつちほしそらやまかはみねたに
くもきりむろこけひといぬうへすゑ
アメツチホシソラヤマカハミネタニ
クモキリムロコケヒトイヌウヘスエ
天地星空山川峰谷雲霧室苔人犬上末
安以宇衣於加幾久計己左之寸世曾太
ABCDEFGHIJKLMabcdefghijkl
0123456789,!.?*

或曇った冬の日暮である。

私は横須賀発上り二等客
車の隅に腰を下して、ぼ
んやり発車の笛を待って

30Q / 40H

或曇った冬の日暮である。私は
横須賀発上り二等客車の隅に腰
を下して、ぼんやり発車の笛を
待っていた。とうに電燈のつい
た客車の中には、珍らしく私の
外に一人も乗客はいなかった。
外を覗くと、うす暗いプラット
フォオムにも、今日は珍しく送
りの人影さえ跡を絶って、唯、
檻に入れられた小犬

49Q / 54H

或曇った冬の日暮である。私は
横須賀発上り二等客車の隅に腰
を下して、ぼんやり発車の笛を